

戦後80年事業 町民平和の日イベントが開催されました

沖縄戦の記憶と教訓を風化させず、命の大切さ、平和の尊さを、未来を担う次の世代に伝える機会として町民平和の日(10月12日)に合わせ、「町民平和の日イベント」を開催しました。



【南風原町慰霊祭】
式典にはご遺族をはじめ、多くの関係者の皆さまが参列し、尊い命を失われた方々に哀悼の意を表しました。また、平和の象徴であるオリーブの木の記念植樹を行い、次の世代に戦争の悲惨さと平和の尊さを伝え続けていく決意を新たにしました。



【戦跡ツアー】 多くの方が参加し町内の戦跡を巡り、平和について考えました。



【パネル展】
町民平和メッセージ、平和や原爆に関するパネルの展示が行われました。町民平和メッセージでは、町内外の方から多くのメッセージが寄せられ、500羽を超えるハトが平和への想いをのせ、青空に羽ばたきました。



【平和劇】
株式会社ナラティブの永田さんによる講演のあと、平和劇が行われました。臨場感と迫力のある演技により、命の大切さ、平和の尊さを訴えました。



【平和学習交流事業】

第31回南風原町子ども平和学習交流事業は、町内4小学校の6年生8人が参加し、「戦争・平和・差別・人権」をテーマに6月から学習をスタートさせ、8月には京都府、広島県で県外研修を行いました。

学習発表会では、この半年間学んできたことについて、感じたことや考えたことを自分の言葉で発表しました。その一部を抜粋してご紹介します。

来場者の感想

(平和学習発表会を聞いて、陸軍病院壕の中では)ごはんは、ピンポン球よりちいさいおにぎりを食べていたとわかった(9歳以下)

とてもおそろしい戦争、本当に起こしては行けないと、強く思いました。(60代以上)

【沖縄県 平和シンポジウム】

南星中 平和実行委員会と南風原文化センターの学芸員が、委員会と文化センターの連携した取り組みを報告しました。



【トークライブ】

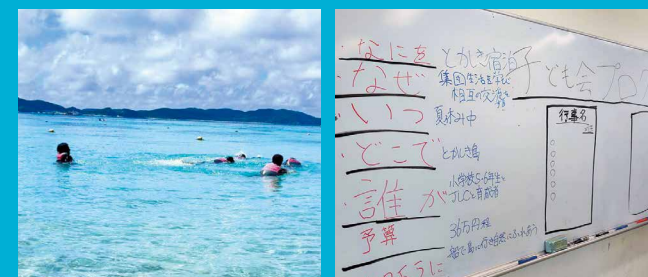
平和だから歌える！笑える！仲座健太さんと大久保謙さんのトークで、会場は大いに盛り上がりしました。



子ども会インリーダー宿泊研修会 in 渡嘉敷

問 生涯学習文化課(中央公民館) ☎889-0568

8月9日(土)~11日(月)、渡嘉敷島にある国立沖縄青少年交流の家において「インリーダー宿泊研修会(主催:南風原町子ども会育成連絡協議会)」が行われました。この研修は、豊かな自然の中での活動を通して、集団生活の在り方を学び、相互の交流を図る事を目的に実施しています。今年は、小学生16人、中学生・高校生からなるジュニアリーダー(JL)8人、育成者12人の合計36人が参加しました。研修の中で子ども達は、海洋研修所では水泳やスイカ割り、その他様々なレクリエーションで交流したり、星座観察などを体験しました。また、JLが中心となり、優しく、時には厳しく研修を盛り上げました。



津嘉山小学校へスポーツボールの寄贈

津嘉山小学校に、サッカーボールとバレーボールが寄贈されました。届けてくださったのは、かつて同校でサッカーを教えていた我那覇隆さん。子どもの頃にボールをもらって嬉しかった経験から、今度は自分が喜びを届けたいと寄贈されました。当日は、我那覇さんに代わってご家族が来校し、学校にボールを寄贈しました。選ばれたボールは、どちらも「仲間と協力するスポーツ」。スポーツを通じて助け合う心を育てほしいという思いが込められています。

今年は津嘉山小創立50周年の記念の年。この節目に心温まる贈り物となりました。



祝・長寿 慶祝訪問

今年、南風原町ではトーチカ160人、カジマヤー29人、100歳10人を含む100歳以上26人の方が長寿を祝いました。

問 保健福祉課 ☎889-4416



令和7年9月16日(火)カジマヤー祝い97歳の小笠原穂子さん・伊敷美代さん・金城節さん(社会福祉法人千尋会)



おめでとうございます
令和7年9月22日(月)トーチカ祝い88歳の野原広造さん(宇喜屋武)宅

